

# 愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2023年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	総合演習Ⅰ		
担当者(Instructors)	吉村 道孝	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

## ■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

総合演習Ⅰ・Ⅱを通じて、学術調査の基礎的なスキルや、論理的展開について学習することを目的とする。また、調べた成果をまとめ、プレゼンテーションおこない、他者に効果的に伝達することを学習する。

## ■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習形式でおこなう。おもにグループを作成し、グループごとに作業当をおこなう。そのため、主体的に貢献する姿勢を求める。

## ■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス&自己紹介	総合演習の位置づけと、総合演習で学習すべき内容について説明する。同時に受講生の自己紹介をおこなう。	<input type="checkbox"/>
第2回	先行研究の調べ方	学術研究の成果である学術論文の検索方法や、信頼できる情報収集について学習する。	<input type="checkbox"/>
第3回	論文をまとめる1	グループを作り、グループごとに1つの論文を取り上げ、その内容のスライドを作成する。	<input type="checkbox"/>
第4回	論文をまとめる2	選んだ論文について、プレゼン用のスライドを作成する。	<input type="checkbox"/>
第5回	プレゼンテーション1	作成したスライドをグループごとに発表する。	<input type="checkbox"/>
第6回	ディスカッションの準備	グループを作り、テーマ設定をおこなう。	<input type="checkbox"/>
第7回	ディスカッション2	グループにわかれ、ディスカッションをおこなう。	<input type="checkbox"/>
第8回	ディスカッション3	グループにわかれ、ディスカッションをおこなう。	<input type="checkbox"/>
第9回	グループワーク1	グループごとにテーマを考え、調査をおこなう。	<input type="checkbox"/>
第10回	グループワーク2	テーマについて調査しながら、スライドを作成する。	<input type="checkbox"/>
第11回	グループワーク3	プレゼンに向けて、スライドの作成と発表準備をおこなう。	<input type="checkbox"/>
第12回	プレゼンテーション2	調査した内容について各グループでプレゼンをおこなう。	<input type="checkbox"/>
第13回	グループ調査1	「健康実践演習」のテーマ候補のメンタルヘルスについて調べる。	<input type="checkbox"/>
第14回	グループ調査2	「健康実践演習」のテーマ候補の睡眠について調べる。	<input type="checkbox"/>
第15回	まとめ&質疑応答	前期のまとめと長期休みの課題について確認する。	<input type="checkbox"/>

## ■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

事前学習：グループで設定したテーマに関する情報収集をおこなう。また関連する領域の最新研究についても常にアップデートをおこなう（2時間）。事後学習：演習で学んだ点や、指摘された点について自分で考え、さらに情報収集を進める。（2時間）。

## ■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

個人やグループの進捗やテーマに応じて、課題やタスクが毎回設定され、その振り返りをおこなう。プレゼンテーションや論文は適宜添削をおこない返却する。

## ■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
--------------	-------------------	-----------------

知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	1. 常にゴールを意識し、遅延なく計画をマネージメントできる。2. データ分析やプレゼンテーションなど、理論的な展開と作業ができる。3. 人を対象とした研究指針や、個人情報保護法など、法令や規則を理解できる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	1. 常にゴールを意識し、遅延なく計画をマネージメントできる。2. データ分析やプレゼンテーションなど、理論的な展開と作業ができる。3. 人を対象とした研究指針や、個人情報保護法など、法令や規則を理解できる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	1. 常にゴールを意識し、遅延なく計画をマネージメントできる。2. データ分析やプレゼンテーションなど、理論的な展開と作業ができる。3. 人を対象とした研究指針や、個人情報保護法など、法令や規則を理解できる。

#### ■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			40%	60%

#### 授業内試験等(具体的な内容)(Specific contents)

演習科目であるので、グループワーク・ペアワークなどの取り組む姿勢を「その他」として評価とする。また、毎回振り返りや小レポートをおこない、理解力や達成度を「授業内試験」として評価する。

#### ■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

#### ■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	授業内で適宜紹介する。	
2		
3		
4		
5		